

## 世界獣医師会大会(2026年)の日本開催が決定

令和6年4月23日(火)、(公社)日本獣医師会が「第41回 世界獣医師会大会」の開催地が日本(東京)に決定したことを発表しました。

令和6年4月23日

### 日本獣医師会プレスリリース

報道機関等 各位

## 「世界獣医師会大会(2026年)の日本開催が決定」

総会において2026年の第41回世界獣医師会大会の開催地が日本(東京)に決定

公益社団法人 日本獣医師会

2024年4月16日に南アフリカで開催された世界獣医師会(WVA)総会において、日本獣医師会の藏内勇夫会長が日本人初となる次期会長に正式に就任いたしました。今後、次期会長、会長、前会長としてそれぞれ2年間、計6年間の任期を務めます。

また、同総会において、藏内氏がWVA会長に就任する2026年の第41回世界獣医師会大会(WVAC)を日本の東京において開催することが決定いたしました。

日本での開催は、1995年の横浜大会(第25回)以来、31年ぶり2回目となります。

WVACは、獣医学の各分野の獣医師が獣医学術の知識を集約しワンヘルスアプローチの適用により、人類の生活の向上と国際貢献に資することを目的とする、WVAが開催する年次大会であり、第38回(2023年)は台湾、第39回(2024年)は南アフリカにて開催され、第40回(2025年)はアメリカで開催される予定です。